

心理学研究入門 AO 発表に関して

- 発表日：(表1参照)

表1. 心理学研究入門AO 発表日

発表日	班	テーマ	人数	名前
6月8日	8	色彩心理学	6	小林 松井 鈴木 中川 濱田 山本
	10	宗教心理学	1	千葉
6月15日	6	ひきこもり	3	川口 本田 森
	3	スポーツ心理学	2	今北 大貝 岡島
6月22日	9	臨床心理学	5	下田 竹村 辻岡 仲野 吹田
	13	笑い	2	高田 樋口
6月29日	2	発達心理学	5	永来 門澤 北森 クワ田 柴田
	1	自己防衛	1	相場
7月5日	7	犯罪心理学	2	佐藤 橋本
	4	習性	3	池 笠井 坂野
7月12日	12	意識・無意識	1	西浦
	5	産業	1	南方
7月19日	11	いじめ	2	吉田 和田

* 名前がない人は申し出てください。

- 発表時間：30分目安に
- 発表様式：基本的にパワーポイント（PP）でスライドを作成してください。
- 媒体：できればUSBフラッシュメモリでPPのデータを持ってきてください。
もしくは、自身のパソコン持参、他の媒体の場合は事前に教えてください。
- 配布資料：以下の2点を印刷して持ってきてください。タイトル、メンバーを記載しておいてください。

1. レジюме（40部）
2. PPのハンドアウト（40部）

パワーポイント（PP）でスライドを作成したときに、通常は画面で見せますが、印刷して手持ちの資料として配布する場合があります（ハンドアウトと言います）。

具体的に言うと、PPでスライドを作ってそのまま印刷すると、だいたいA4の紙1枚にスライド1枚が印刷されて出てきます。要は、紙芝居みたいな状態です。

それを資料としてしまうと、大量の資源が必要だし、何よりの資料として見づらいため、印刷する紙1枚に、スライド6枚を縮小して同時に乗せる方法がよく使われます（見た目は図1のようになります）。

PP2003以前のバージョンの操作方法しか知らないのですが、

『【ファイル】→【印刷プレビュー】→

【印刷対象】を”配布資料(6スライド/1ページ)”に設定→印刷』

できると思います。

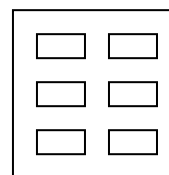


図1.PPのハンドアウト見た目

2007 のバージョンであっても、印刷プレビューから印刷対象を選択できると思います。
スライドに、スライド番号(ページ番号)をいれておくといいと思います。

- 他

- 印刷

授業で使用する印刷物は、文学事務室で印刷することができます。この授業の場合は、望月先生が個人研究室(尽心館 2F)のドアに先生の印鑑押印済み申請用紙を用意して下さっているのです、それを持って、清心館文学部事務室に行ってください。事務室の開室時間が 9:00 からなので、前日までに印刷してください。

- 図表の書き方・引用文献の書き方について

- ◇ 先行研究の学術論文を参考にして下さい。引用は自身の考えと区別して明確に記述すること。

- ◇ 日本心理学会の HP にある「執筆・投稿の手引き」(PDF でダウンロード)に詳しく乗っています。

(立命館の心理学科の HP の「教学の手引き」に記載されているといいましたが、UP されていませんでしたので。卒論は「教学の手引き(たぶんそのうち UP されると思います)」に従ってください)

<http://www.psych.or.jp/publication/inst.html>

- 学期末にレポート提出があります。発表に使用したデータ類は保存しておいてください。

- 発表内容は、望月先生のブログ「対人援助学のすすめ(別名:日々是新鮮)」(<http://d.hatena.ne.jp/marumo55/>) 2006/5/25 の記事をよく読んで、参考にしてください。